

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境 ・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			2事業所での展開で、それぞれ定員5名と、スペースゆったり活動いただいております
	2	職員の配置数は適切であるか	○			利用児2名に1.5名の配置をさせて頂いております
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	2事業所とも、賃貸物件のため、バリアフリーの設備施工が未達成のままです
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか			○	業務改善は主に管理者と児童発達支援管理責任者で実施している現状があります
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			いつも多くのお声を返して頂いております
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		○		自己評価結果は年度ごとにHPに掲載しておりますが、HP閲覧は多くないと反省しております
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	法人規模が小さいため、第三者評価をお願いするまでには至っておりません

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			年4回以上の全職員対象研修、年10回以上の常勤職員対象の研修を積み重ねております
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			心理士による、ウェクスラー知能検査を実施し、その結果をご家庭、学校へフィードバックさせて頂いております
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			上記のウェクスラー知能検査は、最新の第5版を活用しております
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか		○		児発管主導の部分が大きいかもしれません
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			教材購入、2事業所間での遊具交替など、多くの経費をかけております
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			長期休暇は特に学習支援、余暇支援に力を入れております
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか		○		利用児と職員の割合が1:1の場合が多いため、個別活動を重視してしまったところがあるかもしれません
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			朝早いうちに、職員で担当の利用児、担当する活動を分担周知しております

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか			○	就業時間の関係で、グループLINEでの振り返り情報共有に止まっています
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			個別スケジュール表に工夫を凝らし、検証につなげるようにしております

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画見直しの必要性を判断しているか	○			ご家族との話し合いで、定期的なモニタリング日程を決め、サービス計画検証に努めております
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか		○		基本活動に加え、学校コンサルテーションなどのソーシャルワークを重視しています
関係機関や保護者	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童思春期精神科に20年以上勤務している児発管が毎回参加させて頂いております
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			地域の学校さんとの連携を特に重視しており、管理職の先生にお願いし、連絡体制を維持させて頂いております
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	医療的ケア利用児の受け入れは当面念頭に入れておりません。申し訳ございません
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		保育園・児童発達支援事業所さんが入った会議に参画させて頂いております
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		相談支援専門員さんと連携して、必要な福祉サービスへのつなぎを意識しております

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
者 と の 連 携	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	営業日と、研修開催日が違うことが多く、利用させて頂きたいのはやまやまですが、その機会を逸しております
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		玉名事業所は、運動場が地域に開放されており、その利用児童さんとの関わりはありと考えております
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	営業日と、協議会開催日が違うことが多く、参加させて頂きたいのはやまやまですが、その機会を逸しております
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか		○		LINEなどのツールで情報共有、お怪我などの情報伝達は即座に実施しております
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	定期的なペアレントトレーニングは実施しておらず、モニタリング時にお伝えするに止まっております
保 護 者 へ の 説 明	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか		○		ご契約時に説明をさせて頂きますが、十分な時間が取れていない部分は反省しております
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			事業所休業日、時間外でもLINEなどで必要なやりとりをさせて頂いております

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
責 任 等	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	コロナ禍でオンライン開催を模索していましたが、担当スタッフがコロナ禍で天手古舞という事情で開催できませんでした

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	33		○		体制を整えているつもりではありますが、その体制についての周知が行き届いていない部分があると反省しております
	34			○	ホームページにスタッフブログなど掲載しておりますが、その周知が行き届いていなかったと捉えております
	35	○			鍵付きファイル庫を複数準備し、対応させて頂いております
	36		○		障がいの程度に応じた情報提示をしていると考えておりますが、十分でないかもしれません
	37		○		和事事業所では、近所の方との交流が多く、おやつのやりとりを楽しませて頂いております
非常時	38		○		対応マニュアルについて、HP上にも掲載しておりますが、その周知が徹底していなかったと反省しております
	39		○		年2回の避難訓練を実施しておりますが、その機会の周知が十分でなかったと反省しております
	40	○			研修は自主研修を年2回、外部研修を年3回受講し、周知徹底を図っております

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
等 の 対 応	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○	身体拘束の必要な児の利用がこれまでなく、支援計画に反映させた事例は1度もございません
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	食物アレルギーについて、医師の指示書のある児の受け入れ事例は一度もございません
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			日常的なヒヤリハット事例集がサービス改善につながると信じております